

YouTubeチャンネル「JEWELS WOMAN@九州」 ロールモデル8名のプロフィール

●情報通信業（福岡県）



土谷和子（つちや かずこ）

（株）ゼンリン コーポレート本部 総務人事部長

北九州生まれ。家庭の事情で大学を中退後、ゼンリンに入社。女性も自立することが重要だと考え、出産後も家庭と仕事の両立を決意。さらに、子育てをしながら、大学、大学院に通いマネジメントを学ぶ。職場環境の改善や人事制度改革、ダイバーシティの推進に尽力し、北九州市初の女性が働きやすい企業を定める「えるぼし」認定に貢献。

<https://www.zenrin.co.jp/>

●食料品製造業（佐賀県）



竹下真由（たけした まゆ）

竹下製菓（株）代表取締役社長

ブラックモンブランをはじめとするアイスクリームや菓子の製造・販売を展開する老舗食品企業の5代目。子どもの頃から事業継承することを意識。外の世界を知るために東京へ進学後、外資系コンサル会社での勤務を経て、結婚後、パートナーと竹下製菓に入社。3人の子どもを育てながら、女性も男性も働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる。ウーマン・オブ・ザ・イヤー2023受賞。

<https://takeshita-seika.jp>

●起業（長崎県）



前田あすか（まえだ あすか）

マインドも大切にする姿勢改善パーソナルコーチ

諫早市生まれ。言語聴覚士として働く中、ヨガに出会い、病気になる前にケアする重要性を実感し、病院に勤務しながら、ヨガインストラクターとしても活躍。結婚し、大阪で暮らしていた時期もあるが、妊娠、出産を機に五島列島へ移住。生活環境を変えたことでの気付きから、マインドも大切にする姿勢改善パーソナルコーチとしての活動も開始。リアルだけではなくオンライン講座も行っている。

https://www.instagram.com/asuka._yoga/

●運輸業（熊本県）



野田貴美子（のだ きみこ）

松木運輸（株）港湾事業本部 八代港コンテナターミナル所長

八代市生まれ。高校卒業後、医療事務として勤務するが、結婚を機に退職。長女出産後に松木運輸にパートタイマーとして入社。松木運輸が八代港コンテナターミナルの指定管理者になったタイミングで、社長に直談判し、正社員に。わずか2年で管理責任者となり、国内では大変稀な女性ガントリークレーンオペレーターとなる。

2019年全国女性消防操法大会全国優勝

2020年「HigoRockアワード」ファイナリスト

<https://matsuki-unyu.co.jp/>

●農業（大分県）



平山亜美（ひらやま あみ）

ウーマンメイク（株）代表取締役社長

2018年 ディスカバー農山漁村（むら）の宝全国優良事例

2018年 おおいた女性のチャレンジ賞受賞

2020年 女性のチャレンジ賞受賞（内閣府）

大阪で就職したが、片道2時間の通勤に疲れ、学生時代を過ごした大分で転職。妊娠した際、出産、子育てをしながら働き続けることが厳しい職場環境だったため、子どもと一緒に働ける環境を求めて起業。水耕栽培の野菜づくりを女性従業員のみで行っている。

<https://womanmake.net/>

●繊維製品製造業（宮崎県）



加納ひろみ（かのう ひろみ）

KIGURUMI.BIZ（株）代表取締役

2017年「新・ダイバーシティ経営企業100選」

宮崎市生まれ。官民一体となって設立した「みやざき女性の活躍推進会議」の共同代表をつとめ、女性活躍の推進に取り組んでいる。従業員は女性を中心に、女性の目線を活かして、自治体や企業のキャラクターの着ぐるみを製作。「幸せな着ぐるみは幸せな工場からしか生まれない」という信念のもと、女性たちが働きやすい職場環境を追求している。

<https://kigurumi.biz/>

●サービス業（鹿児島県）



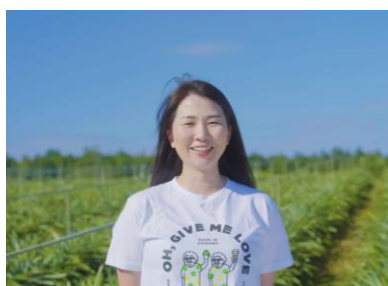
松見千種（まつみ ちぐさ）

（株）丸屋本社 マルヤガーデンズ事業部 広報室長

鹿児島市生まれ。鹿児島で地元広告代理店に勤務し、鹿児島中央駅ビルプロモーションを担当。福岡・博多の駅ビルに転職し、経験を重ねたのち、鹿児島へUターンし、商業施設のマルヤガーデンズに入社。商業施設との共同キャンペーンや大学生とのジョイント企画など、さまざまな人々を巻き込みながら、地域共生の取り組みなどを積極的に行っている。

<https://www.maruya-gardens.com/>

●製造業（沖縄県）



宇田悦子（うだ えつこ）

（株）フードリボン 代表取締役社長

一般社団法人天然繊維循環国際協会 副理事長

2022年「IVS2022LAUNCHPAD NAHA」（主催：IVS）準優勝

3人目の出産を機に11年務めた大手美容企業を退職。沖縄でのシークワサーのプロジェクトをきっかけに、フードリボンを創業。パイナップルの葉から繊維をつくるなど、沖縄県で未利用農作物を天然繊維製品にする企画・製造。台湾やインドネシアの専門機関とパートナーシップを締結するなど、国内外で事業を展開している。おきなわSDGSパートナー登録企業。

<https://food-reborn.co.jp/>